

「令和8年度 建設コンサルタント業務研究発表会(オンライン開催)」のご案内

インフラストラクチャー研究会
(一社)建設コンサルタンツ協会

毎年恒例である「令和8年度 建設コンサルタント業務研究発表会」を開催いたします。

本業務研究発表会は26回目を数えますが、今回も多数のご応募をいただいております。査読委員による厳正なる審査により32編の発表論文が選考されました。

選考された32編論文の発表会をオンラインにて開催いたします。

ご多用中のところとは存じますが、多数のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 日時 令和8年9月14日(月) 09:30～
2. 開催方法 オンライン開催(ライブ配信)
3. プログラム(詳細は別紙参照)
 - 09:30～09:40 各会場より挨拶
 - 09:40～09:45 各会場より応募論文の講評
 - 09:50～11:45 都市・マネジメント関連分野の発表(第1会場)
河川・水防災関連分野の発表(第2会場)
 - 12:00～13:00 昼休憩(12:00～13:00まで配信は中断いたします)
 - 13:00～13:05 各会場より応募論文の講評
 - 13:05～15:05 道路・橋梁関連分野の発表(第1会場)
建設環境・新領域関連分野の発表(第2会場)
 - 15:05～16:20 審議(15:05～16:20まで配信は中断いたします)
 - 16:20～16:50 表彰式
4. 申込み

下記URL画面よりメールアドレスを送信いただき、登録されたメールアドレスに届いたURLリンクより受講の申請をお願いいたします。

URL: <https://www.jcca-si.jp/shinseiMail.do?fn=businessResearchRecitalSeminar2026>

 - ・申込期間: 令和8年8月5日(水)～8月28日(金)(会員)
令和8年8月5日(水)～8月21日(金)(非会員)
 - ※定員(2000名)になり次第、申込みを締め切らせて頂きます。
 - ・参加費: 建コン協正会員企業の社員: 無料
支部独自会員企業や建コン協非会員企業の社員: 5,000円(税10%込み)
(入金締切日: 8月28日)

※「業務研究発表会」は(一社)建設コンサルタンツ協会の認定プログラムです。

以 上

令和8年度 建設コンサルタント業務研究発表会 プログラム

日時: 令和8年9月14日(月) 09:30～

会場: 赤坂インターシティコンファレンス ※聴講はオンラインのみ

開会挨拶 第一会場(401)	建設コンサルタンツ協会 技術部会長	堤 安希佳	09:30～09:40
開会挨拶 第二会場(301)	建設コンサルタンツ協会 統括技術委員長	泉 典宏	

<第一会場(401)>

■ 都市・マネジメント関連分野			
・応募論文の講評(座長: 田辺 晋)			09:40～09:45
1-1) 観光2次交通結節点実証事業による公共交通利用促進に向けた取組	浅井 慶人 (株)オリエンタルコンサルタンツ		09:45～10:00
1-2) 市町村道の交通安全・渋滞対策におけるEBPMの導入と効果	三浦 直己 (株)長大		10:00～10:15
1-3) 機械学習に基づく全国市区町村産業連関表の整備と公開	杉本 達哉 八千代エンジニアリング(株)		10:15～10:30
1-4) 雷門通りにおける歩行者空間拡張社会実験の実施及び効果検証	加藤 幸生 大日本ダイヤコンサルタント(株)		10:30～10:45
1-5) 生成AIを活用した水辺空間における居心地の良さ評価手法の検証	川合 智也 (株)建設技術研究所		10:45～11:00
1-6) 異業種連携が拓く橋梁維持管理の新たな官民連携スキームの社会実装と建設コンサルタントの立場から見る異業種連携の意義に係る考察	岡本 弘佳 八千代エンジニアリング(株)		11:00～11:15
1-7) 大阪市御堂筋におけるDX技術を活用した歩道・自転車道の空間分離による有用性の検証	金井 翔哉 日本工営(株)		11:15～11:30
1-8) 自治体・交通事業者による自律的な公共交通計画策定を支援するツールの開発と実証 ～LINKS Mobilys～	末松 菜々子 パシフィックコンサルタンツ(株)		11:30～11:45

-お昼休憩-

12:00～13:00

■ 道路・橋梁関連分野			
・応募論文の講評(座長: 生田 紀子)			13:00～13:05
2-1) 床版維持管理における電磁波レーダの効果的活用手法の構築	山田 浩嗣 大日本ダイヤコンサルタント(株)		13:05～13:20
2-2) AR技術による道路建設事業の可視化と児童向け現場見学支援	木村 文旺 (株)エイト日本技術開発		13:20～13:35
2-3) スマートフォンPUSH配信を活用した工事広報効果の定量的評価と課題整理	小坂 直裕 (株)福山コンサルタント		13:35～13:50
2-4) BIM/CIM取扱要領の整合性確認に適応したソフトウェアの開発	伊井 龍斗 大日本ダイヤコンサルタント(株)		13:50～14:05
2-5) IRI簡易計測システムの精度向上に向けた技術開発	深瀬 貴之 (株)ニュージェック		14:05～14:20
2-6) MMS点群データを用いた走行シミュレーションによる交差点改良の視認性評価	小林 真歩 国際航業(株)		14:20～14:35
2-7) LiDARセンサを活用した歩行者空間における新たな人流動線計測の手法について	内藤 隼哉 (株)オリエンタルコンサルタンツ		14:35～14:50
2-8) AIを活用した観光地のリアルタイム道路情報・混雑予測の発信	末広 明穂 八千代エンジニアリング(株)		14:50～15:05

<第二会場(301)>

■ 河川・水防災関連分野	
・応募論文の講評(座長:藤高 勝己)	09:40～09:45
3-1) PTV 解析を用いた浮子観測の偏流評価と非接触型流速計測法との整合性検討 野路 佑人 中電技術コンサルタント(株)	09:45～10:00
3-2) 大規模重力式アーチダムにおける UAV 撮影を用いたクラックマップ作成と AI による変状スクリーニングの試行 繁田 淳吾 八千代エンジニアリング(株)	10:00～10:15
3-3) 組織横断型危機管理演習による行政連携の促進と施設への能動的支援を通じた要配慮者利用施設の避難実効性向上 山内 美羽 八千代エンジニアリング(株)	10:15～10:30
3-4) DXを活用した離岸堤の安全かつ定量的な維持管理調査手法の検討 金成 雅季 日本工営(株)	10:30～10:45
3-5) AI 技術を活用したハイブリッドダムの運用支援システム 小幡 翔吾 日本工営(株)	10:45～11:00
3-6) ビッグデータ(人流・車両・SNS)を活用した避難情報発令の効果検証 松岡 陽生 日本工営(株)	11:00～11:15
3-7) BIM/CIM モデルを活用した自動設計・最適設計の実施事例 奥山 駿 日本工営(株)	11:15～11:30
3-8) 多源情報統合型リアルタイム浸水状況推定・表示システムの構築 楠原 央理 (株)建設技術研究所	11:30～11:45

-お昼休憩-

12:00～13:00

■ 建設環境・新領域関連分野	
・応募論文の講評(座長:山西 宏治)	13:00～13:05
4-1) 生物共生型護岸における CO ₂ 吸収機能の評価と設計条件の検討 西本 壮汰 復建調査設計(株)	13:05～13:20
4-2) 水中動画 AI 画像解析によるニッコウイワナの遡上実態の把握 沖野 友祐 アジア航測(株)	13:20～13:35
4-3) 衛星データと数値解析を組み合わせた藻場創成適地評価システムの構築 岩倉 浩土 日本工営(株)	13:35～13:50
4-4) 3D Gaussian Splatting を用いたインフラ現場の可視化・遠隔共有プラットフォームの開発 天羽 啓太 大日本ダイヤコンサルタント(株)	13:50～14:05
4-5) 災害時における空港土木施設点検へのドローン活用検討 菅谷 佳祐 日本工営(株)	14:05～14:20
4-6) 広域流量観測に基づく水力発電事業化検討支援システムの開発 郷原 圭一郎 パシフィックコンサルタンツ(株)	14:20～14:35
4-7) PPA 方式を組み合わせた公共施設群マイクログリッド構築事業 岸 直矢 パシフィックコンサルタンツ(株)	14:35～14:50
4-8) ダブルドーナツ・スパー型浮体式洋上風力発電の設計成立性・適用可能性の検討 中澤 響生 (株)長大	14:50～15:05

-審議-

15:05～16:20

授賞式 <第一会場(401)> (懇親会 17:00～TheAIR2/3)	16:20～16:50
--	-------------

※プログラムは変更する場合がございます。